

熊本市立図書館等資料収集基準

1 目的

熊本市立図書館等資料収集基準は、「熊本市立図書館等資料収集方針」の主旨に基づき、熊本市立図書館等で収集すべき資料について、主要な基準を定める。

2 共通収集基準

- (1) 資料の内容は日本十進分類法(NDC)の全類を対象とする。
- (2) 一般資料については、日本十進分類法(NDC)新訂10版綱目表に基づき収集基準を定める。
- (3) 児童資料については、日本十進分類法(NDC)新訂10版類目表に基づき収集基準を定める。
- (4) 製本、装丁が堅牢で長期の利用に耐える資料を収集する。利用率の高いソフトカバー等については、この限りではない。
- (5) 刊行点数の少ない主題、所蔵の少ない主題、及び利用が多く破損が激しい資料等については、必要に応じて既刊書も収集の対象とする。
- (6) 主に単行本を収集対象とし、同一作品を文庫化したもの、改題して文庫化したものは限定的に収集する。ただし、文庫のみでしか出版されていないものは収集対象とする。
- (7) 一般の書店に流通していない資料については、可能な限り収集を行う。
- (8) 特定の機関や団体及び個人の中傷や宣伝となる資料は収集しない。
- (9) 一部の専門家に向けて書かれた特殊な主題に関する資料は慎重に収集する。
- (10) 個人利用を主とする学習参考書、受験参考書及び問題集、教科書類は収集しない。
- (11) 社会の秩序や市民の生活を著しく混乱させるものは収集しない。
- (12) 寄贈による資料は、それ以外では入手困難なもの及び郷土関係のものを限定的に収集する。
- (13) 限りある資料購入予算を考慮し、特定の分野の増加、及び膨大な数になりうるシリーズ等、全体の蔵書構成に関わる資料については収集しない。

3 熊本市立図書館等の特性

熊本市立の図書館及び図書室等の特性は、次のとおりとする。

- (1) 熊本市立図書館
本市図書館ネットワークの中央館として、資料の選定、収集を一元的に行い、ネットワーク全体として、有効かつ充実した蔵書構築を図る。
- (2) 分館
地域住民の暮らしや読書活動に役立つ資料、利用者の課題や調査・研究の相談に対応する資料、幼児から高齢者、障がい者等を支える資料の充実を図る。
- (3) くまもと森都心プラザ図書館
熊本駅前という立地を活かし、ビジネス支援機能を向上させるためビジネス関連資料を充実させる。情報の収集と蓄積を効率的に行うため、各種データベースや電子メディアを充実させる。
- (4) 公民館図書室
地域住民が気軽に立ち寄れる利便性を活かし、利用頻度の高い資料を中心に収集する。地域の児童、生徒の読書習慣形成に繋がるように、人気のもの、流行のものから、長く読み継がれてきた名作まで収集する。

4 記述の表現

収集基準における記述は、次のとおりとする。

(1) 資料の種類表現

基本書	物事の判断、行動または存在などのよりどころとなる資料
入門書	初学者の手引きとして書かれた解説資料
実用書	作り方、習い方などの実用技術を書いた資料
研究書	よく調べ考えて真理をきわめるための資料
専門書	学問・職業などで、その人がもつばら研究・担当することについて書かれた資料

(2) 収集の姿勢の表現（収集の取り組みレベル）

レベル0 通常	選択的	適当なものを選び出すこと。 資料収集における通常 の取り組み姿勢の表現
レベル1 	限定的	事物の範囲や数量などを 限り定めること。 通常レベルにさらに+1 で慎重に取り組む姿勢 の表現
レベル2 	積極的	対象に対して進んでは たらきかけること。 通常レベルにさらに+2 で取り組む姿勢の表現
レベル3 	網羅的	残らず収めいれること。 通常レベルにさらに+3 で取り組む姿勢の表現

参考文献 広辞苑第5版

5 資料の区分

(1) 一般資料		
0類	総記（図書館・書誌学・百科事典・逐次刊行物・叢書）	000～080
1類	哲学（哲学・心理学・倫理学・宗教）	100～190
2類	歴史（歴史・伝記・地理・紀行）	200～290
3類	社会科学（政治・法律・経済・統計・社会・教育・民俗・軍事）	300～390
4類	自然科学（数学・理学・医学）	400～490
5類	技術（工学、工業、家政学）	500～590
6類	産業（農林業、水産業、商業、交通）	600～690
7類	芸術（美術、音楽、演劇、体育、諸芸、娯楽）	700～790
8類	言語	800～890
9類	文学	900～990

(2) 参考資料 言語辞典 百科事典 専門事典 年鑑・年報 便覧・ハンドブック 図鑑・図録 書誌・目録・抄録・索引 白書（政府及び民間刊行） 地図（冊子体） 統計 政府刊行物 法令集・判例集 新聞縮刷版 電話帳	(5) 外国語資料 (1)(2)(3)(4)を除く		
	(6) 逐次刊行物 (1)(2)(3)(4)(5)を除く		
(3) 郷土・地域資料	新聞	雑誌	政府刊行物
	地元紙	一般週刊誌	官報
(4) 児童資料 絵本 文学 紙芝居 ヤングアダルト ノンフィクション	ブロック紙	総合雑誌	
	全国紙	女性雑誌	
	経済紙	時事雑誌	
	スポーツ紙	家庭・生活雑誌	
	英字新聞	子ども向け雑誌	
	子ども向け新聞	レジャー・趣味雑誌	
		スポーツ雑誌	
		文芸雑誌	
		科学・技術雑誌	
		地域情報雑誌	
	(7) その他印刷資料 (1)(2)(3)(4)(5)(6)を除く		
	地図・地形図		
	パンフレット・リーフレット		
	加除式資料		
	(8) 非印刷資料		
	視聴覚資料		
	マイクロ資料		
	デジタル資料		

6 区分別収集基準

(1) 一般資料

0類 総記(図書館・書誌学・百科事典・逐次刊行物・叢書)		
000	総記	情報科学は、主要なオペレーションシステム(OS)、ソフトウェア、及びプログラミング等の基本書、入門書を最新版に留意しながら収集する。
010	図書館	最新の公共図書館情勢がわかるものを積極的に収集する。 司書の専門的知識習得に役立つものを積極的に収集する。 図書館運営、利用者サービスに役立つものを積極的に収集する。 読書・読書法は、読書初心者の入り口となるような入門書から、専門家の書評まで積極的に収集する。
020	図書・書誌学	著作、編集は、法令の制定、改廃に留意し、最新のものを収集する。 資料・情報検索に役立つ書誌、目録類、デジタル書誌類は、参考資料として収集する。
030	百科事典	参考資料として収集する。
040	一般論文・講演集	時事性・話題性のあるものを収集する。 雑著は、流行のもの、著名な著者のものを中心に収集する。
050	逐次刊行物・年鑑	逐次刊行物・参考資料として収集する。
060	学会・団体・ 研究調査機関	参考資料として収集する。
070	ジャーナリズム・新聞	最新の情報に留意しながら、主に逐次刊行物・参考資料として収集する。
080	叢書・全集	全巻数、シリーズ、最新刊に留意して収集する。 単行で発行されたものと内容を比較検討しながら主要な叢書・全集を収集する。

1類 哲学(哲学・心理学・倫理学・宗教)

100	哲学	古典から現代までの哲学の基本書、入門書を収集する。 著名な哲学者のものを中心に収集する。
110	哲学各論	著名な哲学者のものを中心に収集する。 基本書、入門書を収集する。
120	東洋思想	日本思想は、学派に偏りがないように留意しながら収集する。 著名な思想家のものを中心に収集する。 各思想の体系性に留意しながら収集する。 基本書、入門書を収集する。
130	西洋哲学	著名な哲学者のものを中心に収集する。 基本書、入門書を収集する。
140	心理学	各心理学の基本書を収集する。 史上有名な人物や事象についてのものを収集する。 超心理学・心霊研究は流行、話題性に留意して限定的に収集する。 相法・易占は最新のものを流行、話題性に留意して収集する。
150	倫理学	各倫理学は基本書を収集する。 人生訓、教訓は、流行、話題性に留意して著名な著作を限定的に収集する。
160	宗教	主要な経典の基本書を収集する。 研究書を限定的に収集する。 各宗教の体系性に留意しながら、時代、宗派、地域的偏りがないように収集する。
170	神道	基本書を収集する。 研究書を限定的に収集する。
180	仏教	主要な経典の基本書を収集する。 研究書を限定的に収集する。 各宗教の体系性に留意しながら、時代、宗派、地域的偏りがないように収集する。
190	キリスト教	主要な経典の基本書を収集する。 研究書を限定的に収集する。 各宗教の体系性に留意しながら、時代、宗派、地域的偏りがないように収集する。

2類 歴史(歴史・伝記・地理・紀行)		
200	歴史	入門書から研究書まで積極的に収集する。 多様な観点の資料を偏りがないように収集する。
210	日本史	入門書から研究書まで積極的に収集する。 多様な観点の資料を偏りがないように収集する。
220	アジア史・東洋史	地域の偏りがないように収集する。 情報、出版点数の少ない地域に留意しながら収集する。
230	ヨーロッパ史・西洋史	地域の偏りがないように収集する。 情報、出版点数の少ない地域に留意しながら収集する。
240	アフリカ史	地域の偏りがないように収集する。 情報、出版点数の少ない地域に留意しながら収集する。
250	北アメリカ史	地域の偏りがないように収集する。 情報、出版点数の少ない地域に留意しながら収集する。
260	南アメリカ史	地域の偏りがないように収集する。 情報、出版点数の少ない地域に留意しながら収集する。
270	オセアニア史	地域の偏りがないように収集する。 情報、出版点数の少ない地域に留意しながら収集する。
280	伝記	国内外の各分野において、著名な人物のものを積極的に収集する。
290	地理・地誌・紀行	地図帳、旅行案内(ガイドブック)は、正確な情報提供のために、各地域について更新しながら収集する。

3類 社会科学(政治・法律・経済・統計・社会・教育・民俗・軍事)

300	社会科学	社会科学の基本書、入門書を収集する。 時事性に留意し、多様な観点に立つ資料を積極的に収集する。 著名な著作を中心に積極的に収集する。
310	政治	著名な政治思想家の著作を中心に収集する。 政党については偏りがないように収集する。
320	法律	法令の制定、改廃に留意し、最新版を収集する。 法律の基本書、入門書を収集する。
330	経済	経済の基本書、入門書を収集する。 経済政策、経済事情については最新情報を提供できるように、更新しながら収集する。 投資・利殖・保険は実用書を収集する。
340	財政	各租税についての基本書を収集する。 政策の変化に伴った最新の資料を収集する。
350	統計	主に参考資料として収集する。 各種統計の基本書を中心に限定的に収集する。
360	社会	社会的関心の高いテーマや今日的な問題等に留意しながら積極的に収集する。 生活・消費者問題は制度の改変に留意し、実用書を収集する。 労働問題は実用書を積極的に収集する。 家庭・性問題は多様な資料を収集する。 社会福祉に関する資料を積極的に収集する。
370	教育	多様な観点の資料を積極的に収集する。 学校教育、家庭教育、社会教育資料は入門書、実用書を積極的に収集する。
380	風俗習慣、民俗学	冠婚葬祭は実用書を収集する。 民俗学はできるだけ多くの地域を収集する。
390	国防・軍事	戦記・戦史は、多様な観点のものを偏りがないように収集する。

4類 自然科学(数学・理学・医学)		
400	自然科学	記述の客観性や正確性、時事性に留意して収集する。
410	数学	新しい研究成果に留意し基本書、実用書を収集する。 主題の理解を深めるものは収集するが、問題集は収集しない。
420	物理学	新しい研究成果に留意し基本書、実用書を収集する。 主題の理解を深めるものは収集するが、問題集は収集しない。
430	化学	新しい研究成果に留意し基本書、実用書を収集する。 主題の理解を深めるものは収集するが、問題集は収集しない。
440	天文学・宇宙科学	新しい研究成果に留意し基本書、実用書を収集する。 主題の理解を深めるものは収集するが、問題集は収集しない。 写真集や図鑑を中心に収集する。
450	地球科学・地学・地質学	新しい研究成果に留意し基本書、実用書を収集する。 主題の理解を深めるものは収集するが、問題集は収集しない。
460	生物科学・一般生物学	新しい研究成果に留意し基本書、実用書を収集する。 主題の理解を深めるものは収集するが、問題集は収集しない。
470	植物学	新しい研究成果に留意し基本書、実用書を収集する。 写真集や図鑑を中心に収集する。
480	動物学	新しい研究成果に留意し基本書、実用書を収集する。 写真集や図鑑を中心に収集する。
490	医学・薬学	市民が病気及び医療について理解を深めるのに役立つものを収集し、高度の専門的資料及び医療従事者の使用する資料は収集しない。 家庭医学書は実用書を収集する。 栄養摂取、カロリーコントロール、ダイエット関連書は流行、話題性に留意して限定的に収集する。

5類 技術(工学、工業、家政学)		
500	技術・工学・工業	技術・工学の基本書を収集する。 特許、企業の動向、業界の情勢等、ビジネスに役立つ資料を収集する。
510	建設工学・土木工学	ゴミ問題や公害・自然保護等環境問題については積極的に収集する。 基本書、実用書を収集する。
520	建築学	法令の制定・改廃に留意し、基本書を収集し、専門書を限定的に収集する。 国内外の建築史は図集を収集する。 住宅建築は実用書を積極的に収集する。
530	機械工学・原子力工学	新しい研究成果に留意し、基本書を収集する。 自動車関係資料は、趣味に役立つ実用書を収集する。
540	電気工学・電子工学	新しい研究成果に留意し基本書を中心に収集する。 インターネット関連の主要なアプリケーションソフトはバージョンアップに留意しながら、入門書から実用書まで積極的に収集する。
550	海洋工学・船舶工学・兵器	新しい研究成果に留意し、基本書を収集する。
560	金属工学・鉱山工学	新しい研究成果に留意し、基本書を収集する。
570	化学工業	新しい研究成果に留意し、基本書を収集する。
580	製造工業	新しい研究成果に留意し、基本書を収集する。
590	家政学・生活科学	季節や流行、話題性に留意し、実用書を積極的に収集する。 エッセイは話題性、著名な著作を中心に積極的に収集する。

6類 産業(農林業、水産業、商業、交通)

600	産業	各産業の基本書を収集する。 産業社会の新しい動向に留意し、多様な主題の実用書を収集する。
610	農業	農業問題、食料問題については積極的に収集する。
620	園芸・造園	家庭菜園やガーデニング等、趣味に役立つ実用書を限定的に収集する。
630	蚕糸業	出版点数が少ないと見込まれるため積極的に収集する。 歴史的背景のわかるものを中心に限定的に収集する。
640	畜産業・獣医学	ペット関連の本は実用書を限定的に収集する。 食品製造、衛生等は積極的に収集する。
650	林業	出版点数が少ないと見込まれるため積極的に収集する。 時事性に留意しながら、基本書、実用書を収集する。
660	水産業	出版点数が少ないと見込まれるため積極的に収集する。 時事性に留意しながら、基本書、実用書を収集する。
670	商業	時事性に留意しながら、基本書、実用書を収集する。 先進的な経営で社会的注目を集める企業のを収集する。 ビジネスに役立つ資料を積極的に収集する。
680	運輸・交通	交通史、交通事情などは限定的に収集する。 観光事業は、時事性に留意しながら、実用書を収集する。
690	通信事業	エンタテインメント系の資料は限定的に収集する。 テーマパークのガイドやテレビガイドは収集しない。

7類 芸術(美術、音楽、演劇、体育、諸芸、娯楽)		
700	芸術	基本書を収集する。 専門書は収集しない。 文化財についての資料は積極的に収集する。
710	彫刻	技法については、出版点数が少ないと見込まれるので積極的に収集する。 仏像は基本書を積極的に収集する。
720	絵画・書道	各時代の著名な画家、流派の画集及びそれらの作品研究を収集する。 初級から上級レベルまで、さまざまな技法についての実用書を偏りなく収集する。
730	版画	各版画は基本書、入門書、実用書を収集する。 印章、篆刻、印譜は積極的に収集する。
740	写真・印刷	基本書、入門書、実用書を中心に収集し、研究書を限定的に収集する。 写真集は著名な写真家のもの、評価の高いものを中心に収集する。
750	工芸	各工芸について基本書、入門書、実用書を更新しながら収集する。 デザインについては基本書、実用書を収集する。
760	音楽・舞踊	各ジャンルの基本書を偏りがないように積極的に収集する。 楽譜等は収集しない。
770	演劇・映画	各ジャンルの基本書を偏りがないように積極的に収集する。 時事性、話題性に留意して収集する。 監督、俳優等の伝記、研究評論は、著名な人物についてのものを中心に収集する。
780	スポーツ・体育	各種目について基本書、実用書を収集する。 時事性、話題性に留意して積極的に収集する。
790	諸芸・娯楽	各ジャンルの基本書を偏りがないように収集する。 流行、話題性に留意して限定的に収集する。 ゲーム攻略本等の資料は収集しない。

8類 言語

800	言語	言語学の基本書を収集する。 言語生活は基本書、実用書を収集する。
810	日本語	基本書、実用書を積極的に収集する。 作文・文体については実用書を積極的に収集する。
820	中国語・東洋の諸言語	貸出期間中の語学習得は困難と思われるので、各国語の基本書及び入門書を収集する。
830	英語	貸出期間中の語学習得は困難と思われるので、各国語の基本書及び入門書を収集する。
840	ドイツ語	貸出期間中の語学習得は困難と思われるので、各国語の基本書及び入門書を収集する。
850	フランス語	貸出期間中の語学習得は困難と思われるので、各国語の基本書及び入門書を収集する。
860	スペイン語	貸出期間中の語学習得は困難と思われるので、各国語の基本書及び入門書を収集する。
870	イタリア語	貸出期間中の語学習得は困難と思われるので、各国語の基本書及び入門書を収集する。
880	ロシア語	貸出期間中の語学習得は困難と思われるので、各国語の基本書及び入門書を収集する。
890	その他の諸言語	貸出期間中の語学習得は困難と思われるので、各国語の基本書及び入門書を収集する。

9類 文学

900	文学	<p>単行本を中心に収集し、文庫本を限定的に収集する。</p> <p>文学理論・作法は基本書、入門書を収集する。</p> <p>文学史は時代的な偏りがないように収集する。</p> <p>全集は著名な著者のものを中心に限定的に収集する。</p>
910	日本文学	<p>詩歌・戯曲は、古典から現代まで、著名な著者のもの、評価の高いものを中心に積極的に収集する。</p> <p>現代小説は網羅的に収集する。</p> <p>エッセイやルポルタージュは時事性、話題性の高いものを中心に積極的に収集する。</p> <p>古典の注釈書・解説書は評価の高いものを中心に積極的に収集する。</p> <p>復刻本は限定的に収集する。</p>
920	中国文学・東洋文学	<p>新訳(訳の相違)に留意して限定的に収集する。</p>
930	英米文学	<p>新訳(訳の相違)に留意して収集する。</p> <p>英米文学は著名な著者のものを中心に積極的に収集する。</p> <p>単行本を中心に収集し、文庫本は原則として収集しない。</p>
940	ドイツ文学	<p>出版点数が少ないと見込まれるので積極的に収集する。</p> <p>新訳(訳の相違)に留意して収集する。</p> <p>著名な著者のものを中心に収集する。</p>
950	フランス文学	<p>出版点数が少ないと見込まれるので積極的に収集する。</p> <p>新訳(訳の相違)に留意して収集する。</p> <p>著名な著者のものを中心に収集する。</p>
960	スペイン文学	<p>出版点数が少ないと見込まれるので積極的に収集する。</p> <p>新訳(訳の相違)に留意して収集する。</p> <p>著名な著者のものを中心に収集する。</p>
970	イタリア文学	<p>出版点数が少ないと見込まれるので積極的に収集する。</p> <p>新訳(訳の相違)に留意して収集する。</p> <p>著名な著者のものを中心に収集する。</p>
980	ロシア文学	<p>出版点数が少ないと見込まれるので積極的に収集する。</p> <p>新訳(訳の相違)に留意して収集する。</p> <p>著名な著者のものを中心に収集する。</p>
990	その他の諸文学	<p>出版点数が少ないと見込まれるので積極的に収集する。</p> <p>新訳(訳の相違)に留意して収集する。</p> <p>著名な著者のものを中心に収集する。</p>

(2) 参考資料

言語辞典	数多くの言語を偏りがないように積極的に収集する。
百科事典	最新の情報に留意し、数種類を限定的に収集する。
専門事典	NDC各類の専門事典(言語辞典、百科事典以外)を積極的に収集する。
年鑑・年報	継続的、積極的に収集する。
便覧・ハンドブック	継続的、積極的に収集する
図鑑・図録	写真・図版・索引の優れたものを限定的に収集する。
書誌・目録・抄録・索引	情報検索のための資料を積極的に収集する。
白書(政府及び民間刊行)	政府刊行の白書は積極的に収集する。 民間刊行の白書は限定的に収集する。
地図(冊子体)	専門主題の地図は地域に偏りがないように収集する。 熊本市、熊本県以外の住宅地図は収集しない。 日本、各国の都市地図及びその他の地図を収集する。
統計	官公庁編集の統計を積極的に収集する。 民間編集の統計も限定的に収集する。
政府刊行物	白書は網羅的に収集する。 統計類、国勢調査報告は積極的に収集する。 省庁の要覧、調査報告書等は主要なものを収集する。
法令集、判例集	法令の制定、改廃に注意し、最新版を収集する。 専門主題の法令集は限定的に収集する。 加除式法令集を収集する。 判例集は最高裁判所、高等裁判所等の発行する主要な資料を収集する。
新聞縮刷版	朝日新聞縮刷版を収集する。

(3) 郷土・地域資料

熊本市、熊本県に関して書かれたものを網羅的に収集する	地域の抱える諸問題を扱ったもの 歴史・地誌を扱ったもの 自然・産業・風俗・文化などを扱ったもの 地域と関わりの深い人物を扱ったもの(伝記など) 地域を題材とする作品
熊本市、熊本県内で刊行されたものを網羅的に収集する	雑誌(タウン情報誌、同人誌) 新聞(リビング等生活情報紙) 地域内の団体、企業などの刊行物(要覧、社史、社内報等) 地方出版社の出版物(特にその地域に関連する内容のもの)
熊本市、熊本県に関わりの深い人物の著作物を網羅的に収集する	出身者、在住者、あるいはその土地で活躍したり、地域に影響を与えたりした人物
自館作成の地域資料を収集する	民話や方言、郷土芸能などの採録を行う等、地域資料の作成を行う

(4) 児童資料

絵本	<p>長く読み継がれている名作は、更新しながら積極的に収集する。 ブックリスト等で評価の高いものを中心に積極的に収集する。 国内外の著名な著者のものを中心に積極的に収集する。 話題のもの、流行のものは限定的に収集する。 まんが、アニメ、TV、映画作品を原作とする絵本は限定的に収集する。</p>
文学	<p>長く読み継がれている名作は、更新しながら積極的に収集する。 ブックリスト等で評価の高いものを中心に積極的に収集する。 国内外の著名な著者のものを中心に積極的に収集する。 話題のもの、流行のものは限定的に収集する。 詩歌・戯曲は、古典から現代まで、著名な著者のもの、評価の高いものを中心に積極的に収集する。 日本文学、外国文学とも古典から現代文学まで積極的に収集する。</p>
紙芝居	<p>乳幼児、児童、生徒の発達段階に適した主題、内容の資料を収集する。 絵が文章と調和して、作品中で大きな役割を担っている資料を収集する。 正しく、美しい文章が使われている資料を収集する。</p>
ヤングアダルト	<p>長く読み継がれている名作は、更新しながら積極的に収集する。 ブックリスト等で評価の高いものを中心に積極的に収集する。 国内外の著名な著者のものを中心に積極的に収集する。 話題のもの、流行のものは限定的に収集する。 ヤングアダルト世代に人気の文庫・新書を限定的に収集する。 手軽に読める雑誌を積極的に収集する。</p>

ノンフィクション		
0類	総記 (図書館・書誌学・百科事典・ 逐次刊行物・叢書)	調べ学習に役立つ百科事典や図鑑を収集する。 読書法や読書案内は、児童、生徒それぞれの興味や読書力に対応できるように、多様な発達段階のものを積極的に収集する。 図書館の役割や使い方の解説等、図書館利用を促進する資料を収集する。
1類	哲学 (哲学・心理学・倫理学・宗教)	心霊研究、占い等は、流行、話題性等を考慮して限定的に収集する。 人生訓、人生相談は、希望を持てるようなものを積極的に収集する。 各宗教について理解しやすいものを収集する。 各地域、民族の神話は昔から語り継がれてきたものを中心に収集する。
2類	歴史 (歴史・伝記・地理・紀行)	世界各国の歴史を積極的に収集する。 伝記は、さまざまな分野、時代の著名な人物のものを積極的に収集する。 修学旅行・社会科見学に役立つ資料を収集する。 地理・地誌・紀行は各国の資料を偏りがないように収集する。
3類	社会科学 (政治・法律・経済・統計・ 社会・教育・民俗・軍事)	日本の政治・法律・経済の仕組みが理解できる基本書を積極的に収集する。 世界情勢の変化に伴った各国の最新情勢が理解できるものを収集する。 国際社会と人権に対する正しい理解を深めるものを積極的に収集する。 さまざまな職種を紹介する資料を積極的に収集する。 風俗、習慣についての資料は、地域や民族の偏りがないように収集する。 昔話、民話はストーリーが書き換えられていないもの、原作に近いものを積極的に収集する。
4類	自然科学 (数学・理学・医学)	各学年の発達段階に応じた分かりやすいものを積極的に収集する。 遊びを通して数学に親しめるものを収集する。 学校で栽培する植物や児童、生徒に身近な植物についての資料を収集する。 図鑑は写真、図が鮮明で分かりやすく、花や葉の色や形等、多方向から調べることができるものを収集する。

5類	技術 (工学、工業、家政学)	<p>自発的に環境問題に取り組めるよう児童、生徒にも簡単に実践できる実用書を積極的に収集する。</p> <p>公害、環境破壊については、各地域、主題について偏りなく収集する。</p> <p>コンピュータについては、入門書を収集する。</p> <p>インターネットのルールや危険性について書かれたものを収集する。</p> <p>家政学は、児童、生徒の創作意欲を起す実用書を収集する。</p>
6類	産業 (農林業、水産業、商業、交通)	<p>野菜や果物の育て方については、写真、図版を多く使ったもの、説明のわかりやすいものを収集する。</p> <p>牛乳や卵、肉等の身近な食品を中心に、牧畜業への理解を深める資料を収集する。</p> <p>最新の情報、統計に注意し、分かりやすく書かれた資料を収集する。</p>
7類	芸術 (美術、音楽、演劇、体育、 諸芸、娯楽)	<p>文化財、世界遺産についての資料は、積極的に収集する。</p> <p>著名な著者や作品について書かれた資料を収集する。</p> <p>漫画作品は著名な作家、または評価の定まったものを限定的に収集する。</p> <p>日本の伝統芸能(能、狂言、歌舞伎等)、大衆芸能(落語、大道芸等)を紹介する資料を積極的に収集する。</p> <p>スポーツは、各種競技のルールの改変に留意し、入門書を収集する。</p> <p>ゲーム攻略本は収集しない。</p>
8類	言語	<p>正しい日本語を身につけるための資料を収集する。</p> <p>辞典は限定的に収集する。</p> <p>漢字や文法、作文の書き方等の資料は、学年毎に偏りがないように収集する。</p> <p>方言についての資料は、地域の偏りがないように収集する。</p> <p>言葉を通して、各国の文化への理解を深められる資料を収集する。</p> <p>英語学習については、入門書を収集する。</p>

(5) 外国語資料

英語で記述された資料	各分野の著名な著作を中心に、マークを考慮しながら、限定的に収集する。
中国語で記述された資料	マークを考慮しながら、限定的に収集する。
韓国語で記述された資料	マークを考慮しながら、限定的に収集する。
その他の言語で記述された資料	マークを考慮しながら、限定的に収集する。

(6) 逐次刊行物

新聞 (郷土・地域資料以外)	<p>地元紙 ブロック紙 全国紙 経済紙 スポーツ紙 英字新聞 子ども向け新聞</p>	<p>一般新聞の全国紙はすべて収集する。 (地方新聞は地域の偏りなく代表的な資料を収集する。) (外国語新聞は国、言語ごとに代表的な資料を収集する。) (専門新聞は代表的な資料を収集する。)</p>
雑誌 (郷土・地域資料以外)	<p>一般週刊誌 総合雑誌 女性雑誌 時事雑誌 家庭・生活雑誌 子ども向け雑誌 レジャー・趣味雑誌 スポーツ雑誌 文芸雑誌 科学・技術雑誌 地域情報雑誌</p>	<p>雑誌はジャンルごとにタイトル数の偏りがないように留意して積極的に収集する。 学術、専門雑誌は限定的に収集する。 全館でのタイトル数の増加を目指す。</p>
政府刊行物 (一般資料以外)	<p>官報、官報号外を収集する。 その他の政府刊行物については限定的に収集する。</p>	

(7) その他印刷資料

地図、地形図(1枚物)	全国の地形図を収集する。 熊本市の地形図を収集する。 日本、各国の都市地図及びその他の地図は限定的に収集する。
パンフレット・リーフレット	国、地方の行政関係広報物、地域(郷土)資料を収集する。
加除式資料	主要な法令集、判例集を収集する。

(8) 非印刷資料

視聴覚資料(DVD、ビデオテープ等)	各ジャンルごとに偏りがないように限定的に収集する。 受賞経歴、歴史的評価等に留意しながら収集する。
デジタル資料 (CD-ROM、DVD-ROM 等) 各種データベース	情報検索のスピードアップのために、収集する。 印刷資料と併用して活用できるように、印刷資料ですでに 収集済みのものについても限定的に収集する。